

Hino Ashihei

令和2年 11月21日 [土]

— 令和3年 2月14日 [日]

開館時間 | 9時30分～18時(入館は17時30分まで)

休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始(12月28日～1月4日)

観覧料 | 一般500円(400円)、中高生120円(90円)、
小学生60円(40円) * ()内は30人以上の団体料金

○年長者施設利用証提示者の割引は2割 ○療育手帳提示者、身体障害者手帳提示者、精神障害者保健福祉手帳提示者及び付添人(身体障害者の方の付添は本人が4級以上)は無料
○下関市介護保険被保険者証、公的機関が発行した福岡市、熊本市、鹿児島市の65歳以上の市民であることを確認できる証明書提示者の割引は2割

レッテルは
かなしからずや

火野 葦平展

没後
60年

[第28回特別企画展]



主催／北九州市立文学館

後援／NHK北九州放送局、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、

RKB毎日放送、九州朝日放送、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、テレQ、CROSS FM

協力／小倉昭和館、火野葦平資料の会

北九州市立文学館
Kitakyushu Literature Museum

「第28回特別企画展」

没後60年

火野葦平展

レットテルはかなしからずや

今年、北九州若松出身の芥川賞作家、火野葦平の没後60年になります。

葦平は「糞尿譚」で芥川賞を受賞したのも陸軍報道部に転属となり、従軍記『麦と兵隊』にはじまる（兵隊三部作）で、一躍国民的作家となりました。しかしそれによって、「兵隊作家」という「レットテル」を貼られることになり、戦後、公職追放となりました。

解除後は若松と東京を往復しながら多くの作品を書き、晩年には自身の戦争責任と向き合った大作『革命前後』を発表しました。

本展では北九州が誇る作家・火野葦平の生涯と文業を、約2000点の資料とともに辿ります。激動の昭和を生きた葦平が紡いだ言葉ににじむ、二人の人間としての思いに寄り添っていただければ幸いです。

火野葦平(1906-1960)

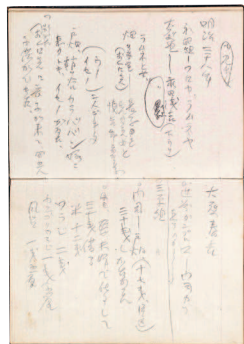
本名・玉井勝則。若松の石炭仲仕業を営む「玉井組」の長男として生まれる。早稲田大学中退。小倉中学在籍時より創作を始め、1938年、中国戦線従軍中「糞尿譚」で第6回芥川賞を受賞。その後、「麦と兵隊」にはじまる（兵隊三部作）で流行作家となる。戦後は一時、公職追放されるが、代表作『花と龍』など精力的に執筆。同人誌「九州文学」の中心的存在でもあった。60年、自宅「河伯洞」で自死。芸術院賞受賞。



▲従軍手帳



▶「花と龍」創作ノート



▲自筆稿本「月光礼讃」「めくらもの山」



◀短冊屏風「河伯十夢」(部分)

EVENT

開会記念 講話

講師／渡辺考さん(NHKエデュケーショナル特集文化部長
プロデューサー、『戦場で書く 火野葦平の二つの戦場』著者)
日時／令和2年11月21日(土) 11:00～12:00
演題／「葦平のまなざしの力～テレビ屋が見た小説家の真髄～」
会場／北九州市立文学館
申込／不要

学芸員による ギャラリートーク

日時／令和2年11月28日(土)、12月19日(土)、26日(土)、
令和3年1月9日(土)、2月13日(土)
各回14:00～(30分程度)
会場／北九州市立文学館 定員／各回10名
申込／11月3日(火)から各開催前日までに
電話で申込(093-571-1505)

連続文学講座

第1回

講師／坂口博さん(火野葦平資料の会会長)
日時／令和3年1月23日(土) 14:00～15:30
演題／火野葦平の1930年代～中村勉との活動

第2回

講師／増田周子さん(関西大学教授)
日時／令和3年1月30日(土) 14:00～15:30
演題／火野葦平 1955年「アジア諸国会議」とその後

第3回

講師／稲田大貴(北九州市立文学館学芸員)
日時／令和3年2月6日(土) 14:00～15:30
演題／火野葦平展のつくり方

会場／北九州市立文学館 定員／各回30名
申込／11月3日(火)から各開催前日までに
電話で申込(093-571-1505)

協賛上映

火野葦平原作「女侠一代」(松竹 1958年)を小倉昭和館で協賛上映
松本清張原作「点と線」(東映 1958年)との二本立て。 ¥1,200

令和2年
11月28日(土)～12月11日(金)

詳細は小倉昭和館(093-551-4938)へ

* 新型コロナウイルスの影響により、本事業は中止、または延期の可能性がございます。その際にはホームページ等でお知らせいたします。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。



〒803-0813 北九州市小倉北区内4-1
TEL 093-571-1505 FAX 093-571-1525
www.kitakyushucity-bungakukan.jp

Access

- JR小倉駅より徒歩15分
- JR西小倉駅より徒歩10分
- 勝山公園バス停より徒歩1分
- 北九州市役所前バス停より徒歩2分
- 小倉北区役所前バス停より徒歩2分
- 北九州都市高速大手町ランプより2分

駐車場は文学館最寄りの
各有料駐車場をご利用下さい。

